



士別翔雲高校だより

学校通信 第149号 令和4年 4月27日(水) 発行 校訓「一歩前へ」

地域の学校としての使命とは

北海道士別翔雲高等学校長 北村 京一

日頃より、本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

4月には109名の新入生を迎え、今年度は全校生徒332名で新たなスタートを切ることができました。これも日々教職員・生徒が一丸となって、進路実現や部活動・学校行事など教育活動全般にわたって努力してきた結果であり、中学校並びに地域、保護者、同窓生の皆様方のご協力のおかげと理解しております。私自身、本校の発展に向け、尽力していく覚悟です。

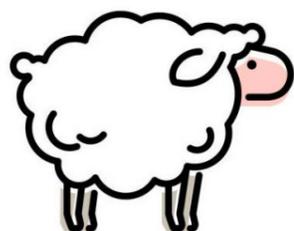


さて、本校の近況ですが、随時HPに各教育活動を掲載しておりますので、お時間のあるときに是非ご覧になっていただければ幸いです。1学年は4月17日から2日間、大雪青少年交流の家にて宿泊研修を行い、士別翔雲高生になるための準備など充実した時間を過ごしてきました。また、2、3年生は高体連集約大会や春の高校野球での活躍に向け、日頃練習してきた成果を発揮すべく、全力でトレーニングに励み、持てる力を発揮してくれています。今後は壮行会において全校生徒が選手を温かな拍手でエールを送り、生徒間の絆は一層深まっていくと考えています。また、前期中間考査が終われば、学校祭、そして進路への挑戦が始まります。

校長として士別翔雲高生の良さを伸ばし、社会に出て行く大人として育てていくことに、責任を感じ、身の引き締まる思いです。彼らの成長には学校だけの力では足りません。保護者や地域の皆様方には、引き続き本校への変わらぬご支援をお願いいたします。

人工知能(AI)の発展を含め、最近の情報化社会の進展は世界的にめざましいものがあります。時代の流れに乗り遅れないことももちろん大切ですが、ロシアのウクライナ侵攻などの被害者に寄り添う心、自他を愛し感謝する心を育むとともに、激動する社会にしっかりと根を張り、自分の掲げた目標に向かっていく逞しさも求められる時代となっています。

自然豊かで人との絆の強いこの士別の地で、人として大切な素養を身に付け、周りから信頼を集める人づくりに向けて、教職員が一丸となって取り組み、私たちも一緒に成長していきたいと考えています。今後も教育の不易と流行を踏まえ、地域や社会、家族のために何ができるかの観点に立ちながら、生徒の自己実現の支援に尽力していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



令和3年度の進路実績など



令和3年度卒業生の進路は、普通科卒業生100名のうち北海道大学1名、名寄市立大学4名、小樽商科大学2名、弘前大学1名を含め国公立大学へ20名が進学しました。私立大学では、道内の北海学園大学などの他、東京国際大学、龍谷大学など関東圏、関西圏の大学に合格する生徒もいました。短期大学には5名、看護学校には4名、専門学校には27名が進学しました。

公務員では、士別地方消防事務組合消防職員として1名が合格、民間就職としては、北星信用金庫様などへの就職者が8名います。

次に、総合ビジネス科では、卒業生は25名でした。札幌大学へ1名、旭川大学へ1名、旭川大学短期大学部へ2名、専門学校へ5名が進学をしました。公務員では、自衛官候補生など3名が合格、民間就職では、株式会社イトイ産業様、しずお建設株式会社様などへの就職者が13名です。

このように、本校は国公立大学進学から就職まで、幅広く生徒を送り出しているのが特徴です。受験指導はもちろんですが、就職希望の生徒に対しても2年後期からコース別にガイダンス・指導を行っており、3年次には全教職員が協力して面接練習を行うなど、どの進路希望に対しても支援体制が整っています。特に「受験指導」という部分に関しては、ここ数年、国公立大学の合格者が増加しており、2年連続20名を達成しております。どのような進路選択においても、本校は受験生への力強い後押しができていられると思われま



第16回入学式 ようこそ士別翔雲高校へ！！

4月8日(金) 新入生109名(普通科89名、総合ビジネス科20名)の新生活が始まりました。新入生代表として、1年A組、狩野脩平(かのう しゅうへい)君が宣誓を行い、高校生活に対する意欲を述べました。



1年生 宿泊研修



4月17日(日)から1泊2日の日程で、国立大雪青少年交流の家(美瑛町)で行われた宿泊研修に1年生109名が参加しました。入学して最初の行事ということもあり、初めは緊張していましたが、交流を深めていく中で徐々に打ち解けていき、笑顔で話を交わす様子が見られました。コミュニケーショントレーニングや雲隊対抗レクリエーションなどを通して、クラスそして学年としての団結力を高め、今後の学校生活に向けてのスタートを切ることができました。



宿泊研修の感想

今回、宿泊研修を通して感じた事や思った事は、色々な人と交流し違った観点から物事を見られるようになった事、二つ目に高校生は全てが自己責任になるという事を改めて実感させられ、再度気を引き締めた事です。具体的に言うと、一つ目ではコミュニケーショントレーニングで班の中で多種多様な意見や反論が出て、そういったとらえ方や考えがあるのかと感じさせられました。二つ目では生徒指導部長講話で先生が丁寧に説得力のある訴えを私達にして下さり、一人の人間としていつまでも子供でいてはいけないという事を頭に記憶しておく事ができました。

今後の私の目標は、もっとクラス関係なく沢山のひとと関わり色々な視点を知っていききたいのと、どのような物に対してもしっかり考えて行動できる人間になり自分と向き合う3年間にしていきたいと思いました。

1年B組 菅原 ここな(すがわら ここな)



対面式・生徒会オリエンテーション

4月11日(月)に対面式・生徒会オリエンテーションが行われました。生徒会長からの歓迎の言葉や学校行事の紹介があった後、各部活動・外局活動の紹介も行われ、新入生が翔雲高校を知る良い機会になりました。



今年赴任した教職員です。よろしくお願いいたします。

氏名	教科	部活動	前任高
北村 京一 校長			浜頓別高校
石崎 賢 教諭	商業・情報	女子バレーボール部	札幌白石高校
熊澤 康宏 教諭	商業・情報	刈刈ワイング部、商業部	浜頓別高校
志知 英尚 教諭	英語	男女バスケットボール部	富良野高校
廣瀬 英恵 教諭	国語	男女テニス部	湧別高校
中山 聡 事務長			広尾高校

5月の行事予定

2日(月) 進路別ガイダンス(3年) 保護者進路説明会(3年)	17日(火) 図書館バス
6日(金) 生徒総会、身だしなみ指導、内科検診②	18日(水) 翔雲祭係分担決め
9日(月) 公開授業週間(～13日) 身体測定、QUテスト、校外清掃	20日(金) 高体連支部大会(～22日)
11日(水) 高体連支部壮行会、翔雲祭議案審議	23日(月) 振替休業日
13日(金) 授業参観日	24日(火) 考査一週間前、表彰伝達式、 PTA役員会
14日(土) 全統記述模試(3年) 公務員模試(3年)	26日(木) 校内企業説明会
16日(月) 授業料・諸納金口座振替日	27日(金) 高P連名寄支部総会・研修会
	28日(土) 土曜授業、英検一次

校外清掃のお知らせ

5月9日(月)13時30分頃から全校生徒による校外清掃を実施します。翔雲生が街に出ていますので、温かい目で見守っていただければ幸いです。(雨天順延の場合10日(火)に行います。)

この通信は阿部新聞店様、道新平中販売所様、鈴木販売所様のご厚意により、地域の皆様に無料にて配布させていただきます。

〈発行者〉北海道土別翔雲高等学校 担当：総務部 〈電話〉0165-23-2908 〈FAX〉0165-23-2911
 〈ホームページ〉<http://www.s-shoun.hokkaido-c.ed.jp/>
 〈E-mail〉s-shoun@hokkaido-c.ed.jp

※上記のホームページでカラー版をご覧ください。

